

賀 謹

新年明けましておめでとうございませう。市民の皆様には、平成27年の新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、平素から議会の活動に対し、温かいご理解とご協力を賜り、市議会を代表して、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、このす花火大会で打ち上げられた正四尺玉が、世界一大きい打ち上げ花火として、ギネス世界記録に認定されたことは、記憶に新しいことと思ひます。市の事業では、「かわさと館」や「こどもデイサービスセンター」のオープン、病児保育の開始、小・中学校へのエアコン設置、「コスモスふきあげ館」の完成など、各事業が積極的に進められてきました。

一方、昨年の大雪では、市内でも農業ハウスなどが多大な被害を受けましたが、国内では、集中豪雨や火山噴火等による自然災害が猛威を振るいました。

社会情勢では、国の経済対策により雇用の改善や給与のアップなどの動きもありましたが、消費税増税後、円安等による食料品の値上がりなど、私達の生活の中まで、経済対策の恩恵が浸透していないのが実情です。

ところで、昨年8月に、原口市政4期目がスタートしました。「人もまちも健康」をスローガンにさまざまな事業の展開が期待されていますが、これらの施策等に関係して、議会で活発な議論が展開されると思ひます。

市議会としても、市政の課題に対し、市民の皆様の声をお聴きしながら、議会の権能を十分活かし、よりよい方向で解決が出来ますよう努力してまいりたいと考えております。

市議会では、インターネットにより本会議を映像配信しておりますが、昨年は、委員会会議録を市ホームページに掲載しました。また、文教福祉常任委員会では自殺対策に係る条例を昨

年12月議会に上程し、可決されました。これは、県内初の自殺対策条例であり、鴻巣市議会初の委員会提出による政策的条例となります。

本年4月上旬には、県議会議員選挙が予定されております。この選挙は、平成17年の合併後初めて鴻巣市全域が同一選挙区となり、定数も2名となります。市単独で県議会議員2名を選出する意義は大きいと考えます。

続いて、4月下旬には、本市の市議会議員選挙が予定されております。地方自治体の意思決定機関である議会は非常に大きな責任を担っており、私達は与えられた使命を十分認識するとともに、市民の皆様方の負託に応えられる議会として、本年も一生懸命取り組んでまいります。

年頭にあたりまして、市民の皆様への限りないご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

◆新年のごあいさつ◆

平成27年を迎えて

鴻巣市議会議長 坂本 晃



コスモスふきあげ館（吹上複合施設）が完成（12月）



鴻巣市商工会青年部 提供・古川靖史様 撮影
このす花火大会「正四尺玉」
ギネス世界記録認定（10月）



市制施行60周年記念式典を挙（10月）



新年



◆新年のごあいさつ◆

「健康なまちづくり」を目指して

鴻巣市長 原口 和久

新年明けましておめでとうございませう。皆様には輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は、市政推進にあたり、温かいご理解、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は、本市が市制施行してから60周年を迎える記念すべき年でありました。これまで先人たちが築いてきた歴史や文化、伝統をしっかりと次の世代へ引き継ぐとともに、未来に向けて夢と希望に満ちたまちづくりを継承する契機とするため、5月に「まちづくりフェアinこうのす」、10月1日の市民の日に「市制施行60周年記念式典」を挙行したほか、60周年記念と題した各種冠事業を実施するなど、多くの市民の皆様とともに、この記念の年をお祝いいたしました。

また、吹上・川里地域の拠点施設として、支所、生涯学習センター、児童センター等を併設した複合施設、「コスモスふきあげ館」「かわさと館」がオープンしたほ

か、鴻巣駅西口駅前広場の改修工事の完了、障がい者等歯科診療業務の開始など、合併後のまちづくりの目標である「市内3地域の均衡ある発展」に向けて、いくつもの事業を無事完了することができました。

一方で、鴻巣市の将来を担う子どもたちが元気に輝けるまちづくりを目指し、小・中学校全校へのエアコン設置や小学校校庭の芝生化、自校式学校給食の提供など、教育環境の計画的な整備を進めるとともに、こどもデイサービスセンターや病児保育施設パンジーキッズの開設、子育て世代の不安解消や相互交流を図る「のびのび子育てフェスタinこうのす2014」の開催など、子育て支援施策にも取り組んでいます。

本年も、すでに1月5日から市役所本庁舎の窓口を一部移転し、新館にて業務を開始いたしました。3月には、長期間にわたり市民の皆様にご協力いただ

きました。渋井橋の架け替え工事や市民プール跡地を利用した上谷総合公園の整備が完了するほか、鴻巣駅東口駅通り地区市街地再開発事業、花と音楽の館かわさと拡張事業など、本市のより一層の飛躍に向け、全力を傾注してまいります。

そして、本年は合併後10周年を迎える節目の年でもありません。私は、この節目の年を機に、「人もまちも健康」をスローガンに、「環境」「経済」「社会」の3つのバランスの取れた、持続可能な都市づくりを進めるとともに、生涯にわたり健康で幸せに暮らしていることが出来る、全てにおいて「健康なまちづくり」を推進してまいりますので、皆様には引き続き、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様にとりまして、本年が健康で幸多い年となりませうお祈り申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

平成26年の主な出来事



原口市政4期目がスタート（8月）



こどもデイサービスセンターを開設（4月）



かわさと館（川里複合施設）が完成（1月）

